



Nuovo Ponte

持続可能な介護体制のために

2025年、団塊の世代が後期高齢者になり、5人に1人が高齢者となる時代が来ました。持続可能な介護体制の整備が最大の課題となるなかで、3つのポイントをご紹介します。

1 待ったなし！ ICT導入とLIFEの活用

令和6年度の介護報酬改定で変更になったLIFE（科学的介護情報システム）。昨年11月から事業所フィードバック、今年1月からは利用者フィードバックが始まりました。

「めんどくさいのでやらない」という声も耳にしますが、LIFEの活用は今後の介護事業経営において必須となり、今や「やらなければいけない」ものになっています。LIFEへの対応能力が事業所の競争力や収益性に直結していくため、ICTの活用や電子化の推進などLIFEを活用するための環境整備が重要です。

より詳しい比較データが出せるように！

Excel形式ではなく、ブラウザ上で個別化等の設定を可能とすることで、操作性・視認性を向上

サービス種類、都道府県、平均要介護度等による絞り込みにより、全国の同じような介護施設・事業所との比較が可能

事業所フィードバックの見直し(イメージ)

利用者フィードバックの見直し(イメージ)

時系列変化を複数時点で参照可能

サービス種類、都道府県、要介護度等による絞り込みにより、全国の同じような利用者との比較が可能

出典：科学的介護情報システム（LIFE）第1回説明会

活用しやすく！入力もカンタンに！
詳しくは「新LIFEシステムの変更点と利活用法」
コラムをご覧ください→



満足度
91%

大好評！すでに340人以上が申し込んでいる
ワイズマン×CBパートナーズ共催の無料オンラインセミナー！

各回のアーカイブ
配信あり。ぜひ
ご利用ください！



全3回 未来の介護を切り拓く！

ICT化でつながる地域と経営の新常識

【第3回】

地域連携ネットワークを主導することで
地域になくてはならない法人に

3/18(火) 14:00~15:15

【第1回】

介護DXの新時代：
国の政策と現場の
対応

【第2回】

ICT活用で経営課題を
解決～生産性向上、
加算算定につなげる～

とりえず
申込み(無料)



2

喫緊の重要課題！ 人材確保と処遇改善

介護業界も賃上げが促されていますが、それでも他業種と比べて月収が低く、人材流出に拍車をかけている状況です。年末にはSOMPOケアが大規模処遇改善を発表し、大手も人材の確保と流出防止に取り組んでいます。そのような中で、国はさらなる賃上げ支援のために806億円を計上しました。支給対象は要件をこなし介護職員等処遇改善加算を取得している先で、一時金としてだけでなく、求人や人件費に充てることも出来ます。



出典：SOMPOケア

※出典：緊急！「介護現場における物価高騰・賃上げ等の状況調査」結果

ご注意ください

処遇改善や介護報酬改定などの施策に活用するため、2025年1月から原則すべての介護事業者は、都道府県へ経営情報の報告が義務化されました。2024年度の報告期限は3月末までです。

3

インセンティブも検討中！ 経営の大規模化・協働化

なぜ国は大規模化・協働化を推し進めているのでしょうか？それは、中・小規模の事業所が大半を占めている介護業界で、競争によるサービス向上や運営効率化を図ろうとした当初の狙いが外れたためです。人材不足や資金不足から業務効率化が進まない状況を踏まえ、合併や譲渡による大規模化・協働化の恩恵で、効率化を図る方向に舵を切りました。

大規模化・協働化によるスケールメリット

人材確保や事業者間での連携が行いやすくなる	研修やキャリアパスの形成が行いやすい
費用面・人員配置の効率化	サービスの多様化と質の向上 など

厚生労働省は今後も大規模化・協働化を促す方針で、介護事業者同士が協働化や大規模化を行った場合のインセンティブの付与や、事業所の人材定着を促すための報酬体系、人員基準の中長期的な見直しなどを検討しており、春頃中間とりまとめを行う予定です。

積水化学、
介護事業を譲渡



持続可能でより質の高いケア環境を提供していくために、大規模化による業務効率化、各種テクノロジー活用による環境づくりなどを重視する法人へ、介護事業を譲渡しました。

【無料】介護・福祉事業の経営や承継相談はCBパートナーズまで！

お問い合わせ ☎ 0120-979-544 (9:00~18:00 平日のみ受付)

株式会社CBパートナーズ 〒105-0013 東京都港区浜松町1丁目18-16 住友浜松町ビル5F <http://www.cb-p.co.jp>

